No.10

二宮町商工会
景気動向調査

2019年7月～9月期

二宮町商工会
所在地:中郡二宮町二宮1156-4
電　話:0463-71-1082
協力:中南信用金庫 経営情報センター

総　　合	回答企業 32社

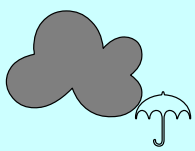
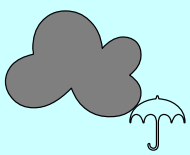
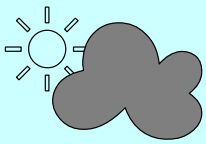
～業況判断D.I.は△25.0と後退！～

今期の実績	二宮町内における企業の景気について、「良い」 と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△25.0(前期比△8.9)となりました。各D.I.の内容は以下のとおりです。
	売上額は△15.6(前期比＋3.8)と厳しさが続く結果となり、収益についても△18.8(同△2.7)と低下しています。原材料・仕入価格は16.1(同＋2.8)と上昇し、販売価格は0.0(同＋3.3)と回復しています。設備投資実施企業の割合は15.6% (同＋3.1)。なお、設備の状況は△6.3(同△6.3)と、製造業、サービス業で不足感がみられ、人手過不足は△22.6(同△5.9)と、製造業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

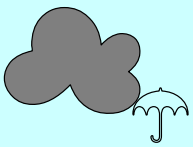
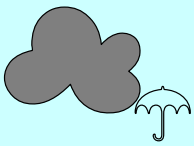
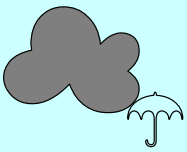
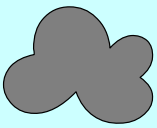
～予想業況判断D.I.は△21.9の見通し！～

来期の見通し	来期の業況判断D.I.は、△21.9 (今期比△3.1)となりました。各予想D.I.の内容は以下のとおりです。
	来期の業況判断D.I.は、建設業を除き今期より悪化する見通しとなっています。売上額は△12.5(今期比＋3.1)とマイナス域ながらも上昇する見通しとなり、収益は△18.8(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなりました。

【業種別天気図】(今期分)

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業
				
↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】(来期分)

好調 ← → 低調

製　造　業	業況判断D.I. △36.4	予想業況判断D.I. △18.2	回答企業11社
今期の実績	～業況判断D.I.は△36.4(前期比△26.4)と後退！～ 各D.I.は、売上額△9.1(前期比＋10.9)、収益についても△9.1(同＋10.9)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は0.0(同±0.0)と変化がなく、販売価格については0.0(同△10.0)と低下する結果となっています。人手過不足は△40.0(同△17.8)と不足を示し、前期比残業時間は△10.0（同＋1.1)と減少を示しています。設備の状況は△9.1(同△19.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は25.0%(同△＋25.0)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は△18.2(今期比＋18.2)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額0.0(今期比＋9.1)と回復し、収益については△9.1（同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0（同±0.0)、販売価格についても0.0（同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.1%(同△13.9)です。		

卸・小売業	業況判断D.I. △44.4	予想業況判断D.I. △33.3	回答企業9社
今期の実績	～業況判断D.I.は△44.4(前期比△6.9)と悪化！～ 各D.I.は、売上額△44.4(前期比＋5.6)、収益についても△33.3（同＋4.2)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は22.2(同＋9.7)と上昇し、販売価格については0.0(同△12.5)と低下する結果となっています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は11.1　(同＋11.1)と増加を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は11.1%(同＋11.1)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は△33.3(今期比＋11.1)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額△44.4(今期比±0.0)、収益についても△33.3（同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.2（同±0.0)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については11.1（同＋11.1)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△11.1)です。		

サービス業	業況判断D.I. △14.3	予想業況判断D.I. △28.6	回答企業7社
今期の実績	～業況判断D.I.は△14.3(前期比△1.8)と足踏み状態！～ 各D.I.は、売上額△28.6（前期比△16.1)、収益についても△28.6（同△16.1)と、ともに低下する結果となっています。原材料・仕入価格は14.3（同＋1.8)と上昇し、販売価格については△14.3(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は△14.3（同△1.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は△14.3(同＋10.7)と減少を示しています。設備の状況は△14.3(同△1.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.7%(同＋4.2)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は△28.6(今期比△14.3)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額△28.6（今期比±0.0)、収益についても△28.6（同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は28.6（同＋14.3)と上昇する見通しとなるなか、販売価格については△14.3（同±0.0）と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は 16.7%（同±0.0)です。		

建設業	業況判断D.I. 20.0	予想業況判断D.I. 0.0	回答企業5社
今期の実績	～業況判断D.I.は20.0(前期比＋20.0)と回復！～ 各D.I.は、売上額40.0(前期比＋20.0)と上昇し、収益については0.0（同△20.0)と低下しています。原材料・仕入価格は40.0(同±0.0)と上昇感が残るなか、販売価格については20.0（同＋20.0)と上昇する結果となっています。人手過不足は△40.0(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は△20.0(同±0.0)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△50.0)となっています。		
来期の見通し	～予想業況判断D.I.は0.0(今期比△20.0)の見通し！～ 予想D.I.は、売上額40.0(今期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は40.0(同±0.0)、販売価格についても20.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。		